

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		自殺予防対策事業		担当部署	健康福祉部 健康づくり課	
総合計画体系				根拠法令計画など	自殺対策基本法・自殺総合対策大綱	
基本政策(大項目)	1	健康で安心して暮らせる鳴門づくり			事業期間	開始 平成 20 年度 終期 未定
政策(中項目)	2	ひとにやさしいいきがい都市なると				
(小項目)		保健・医療				
施策	7	健康・医療対策の推進				
基本事業	1	健康増進計画「健康なると21」の推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	心の健康を損ね、自殺に追い込まれる人を少なくするため、心の健康について意識啓発や、精神疾患に対する正しい知識の普及啓発を行う。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		講演会等参加者数	350	400	430	430	430	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	身近な人が自殺企図者にいち早く気づくことができるように、地域のお世話役である民生委員・児童委員等を対象に研修会を開催したり、職員の資質の向上を図り、市民の相談に応じることができるよう研修会への派遣を行った。また、命の大切さを市民に啓発するために映画上映会を実施した。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
活動指標	1	講演会、研修会回数	3	3	3	3	3	回
	2							
成果指標		講演会等参加者数	300	424	—	—	—	人
		目標達成率(実績/目標)		106.0	—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位
事業費	(財源内訳の合計)	368	1,009	1,204	408	408	千円
財源内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	267	762	913	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	101	247	291	408	408	
事業にかかる人件費	(人件費内訳の合計)	652	652	652	652	652	人
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	臨時職員等(2,012千円/人)						
総事業費	(事業費と事業にかかる人件費の合計)	1,020	1,661	1,856	1,060	1,060	千円

【事務事業名：自殺予防対策事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	昨年度に引き続き映画上映会及び講演会も実施する予定。自殺の原因には様々な要因が関わっていると考えられるため、今後は比較的若い世代を対象とした啓発活動も必要。子どもいきいき課の事業とタイアップし、子育て世代に対する事業の展開を図る。人材養成事業として、引き続き職員を研修会に派遣し、市民相談の充実を図れるようにする。一担当課だけの対応では解決できない問題も多く、他課とも連携をしながら対応を検討していくことが必要と考える。
----------------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 健康・医療対策の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。		
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10				

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> ▼ ▼			
	どのように改革するのか				